

八街市 農業委員会だより

第35号
2018年1月発行

編集・発行／八街市農業委員会

八街市八街ほ35番地29
☎443-1483(直通)



会長あいさつ

岩品要助

新年明けましておめでとうございませう。皆様におかれましては、健やかな新年を迎えられましたこと、お慶び申し上げます。また、日頃より本市の農業委員会活動に格別のご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年七月の任期満了に伴う農業委員改選により、長きにわたりご尽力いただきました、前農業委員会会長、三須裕司氏の後を引き継ぎ、会長の重責を務めさせていただきますこととなりました。身に余る光栄でありますとともに、改めて責任の重大さを痛感しているところでございます。

また、今般の改選は、農業委員会等に関する法律の改正に伴い、新たに農地利用最適化推進委員の設置が義務づけられ、農業委員と、農地利用最適化推進委員で総勢29名による新体制のもと、3年間の任期をスタートしました。

本市における農業の現状は、農業従事者の高齢化と後継者不足、また、これらに伴う耕作放棄地の増大など、大変厳しい状況下に置かれております。

農業委員会では、今後これらの課題に対応していくため、農業委員と農地利用最適化推進委員の相互が連携し、それぞれの役割分担のもと、農地の利用の最適化の推進に積極的に取り組み、皆様の期待と信頼に応えていきたいと考えております。引き続き皆様方の一層のご支援ご協力を賜りますことをお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

農業委員会 ホームページを開設しています。

八街市のホームページ
<http://www.city.yachimata.lg.jp>

八街市ホームページ、「市役所各課案内」よりご覧いただけます。どうぞご利用ください。

農業委員会が新体制でスタート

農業委員の任期満了及び新制度の施行に伴い、新農業委員会は、農業委員11名・農地利用最適化推進委員19名により構成され、臨時総会において、会長に岩品要助委員、会長職務代理（副会長）に石井とよ子委員が選出されました。

農業委員の皆さん



(後段 左側から) 長野委員・藤崎委員・林委員・円城寺委員・山本(重)委員
(前段 左側から) 山本(元)委員・佐伯委員・石井副会長・(北村市長)・岩品会長・貫井委員・中村委員

(議席番号順)

No.	氏名	担当区域	No.	氏名	担当区域
①	円城寺 伸 夫	朝陽・北小学区	⑦	佐 伯 みつ子	中立委員(朝陽・北小学区)
②	貫 井 正 美	交進学区	⑧	山 本 重 文	川上学区
③	中 村 勝 行	二州学区	⑨	藤 崎 忠	交進学区
④	長 野 猛 志	実住・東小・笹引学区	⑩	石 井 とよ子	川上学区
⑤	山 本 元 一	朝陽・北小学区	⑪	岩 品 要 助	実住・東小・笹引学区
⑥	林 和 弘	二州学区			

【調査委員会 調査班】

- ・ 1班 (班長)長野 猛志 (班員)山本 元一・藤崎 忠
- ・ 2班 (班長)貫井 正美 (班員)林 和弘・佐伯みつ子
- ・ 3班 (班長)山本 重文 (班員)円城寺伸夫・中村 勝行

調査委員会は、会長及び会長職務代理者を除いた農業委員全員で構成する調査班を設置し、現地調査・面接調査及び農地相談などを行っております。

また、農業委員は、総会に出席し審議して、最終的に合議体として決定(農地の権利移動の許可や農地転用申請に対する意見の決定など)することを主体としております。

農地利用最適化推進委員の皆さん

農地に関するご相談は担当区域の農地利用最適化推進委員まで!!



(後段 左側から) 武田委員・京増委員・中嶋委員・高橋委員・山本(健)委員・三須委員・鶴澤委員・西山委員・古市委員・實川委員

(前段 左側から) 山本(朝)委員・保谷委員・宮澤委員・内藤委員・(岩品会長)・(石井副会長)・青木委員・鶴之澤委員・井口委員・小川委員

(議席番号順)

No.	氏名	担当区域	No.	氏名	担当区域
①	青木新一	一区・朝日・富山	⑩	京増恒雄	文違・喜望の杜
②	鶴之澤一行	二区・七区・大東	⑪	小川正夫	滝台
③	井口泰友	三区・四区・五区・大岡・ライオンズガーデン	⑫	實川彰一	四木
④	保谷研一	六区	⑬	古市正繁	山田台
⑤	内藤富夫	真井原・みどり台	⑭	鶴澤良一	沖
⑥	西山善治	夕日丘	⑮	高橋猛	根古谷・岡田・用草・希望ヶ丘
⑦	武田幸夫	西林	⑯	中嶋洋一郎	大谷流・小谷流・勢田
⑧	三須浩	榎戸・泉台	⑰	山本朝光	東吉田・吉倉・ガーデンタウン
⑨	宮澤貞雄	住野・藤の台・八街榎戸学園台	⑱	山本健	砂・上砂

農地の利用の最適化の推進に取り組む体制の強化を図るため、農地利用最適化推進委員が新設されました。

農地利用最適化推進委員は、担当区域において活動すること主体としております。

農地を貸したい、農地を借りたいという意向がある方は、農地中間管理事業をご活用ください。

詳しくは、千葉県園芸協会 (TEL043-223-3011) 又は、市役所農政課 (TEL043-443-4102) までお問い合わせください。

知らないとい
損する

農業者年金に 加入して 安心して豊かな老後を

- あなたの老後生活への備えは十分ですか？
- 年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です。
- 老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です。

ご存じですか？

農家の方は長寿ですが…

老後はお金の心配をせずに暮らしたい。しかし、予測不可能な経済変動や思わぬケガ・病気もあります。

- 65歳の農業者年金受給者の平均余命は
男性22年(87歳)、女性27年(92歳)
- 日本人の平均余命は
男性84歳、女性89歳であり
農業者年金受給者の平均余命の方が
長くなっています。

こんなにかかる老後生活
(現金支出で年額約286万円)

高齢農家世帯(世帯主が65歳以上の夫婦2人)の家計費は、現金支出で月額約23~24万円が必要です。
(総務省家計調査などより)

国民年金の支給額は

一人、月々約6万5千円
(40年加入の場合)
夫婦あわせて月額約13万円です。



豊かな老後生活のためには、国民年金だけでは十分とは言えず、老後の生活費は自分で準備する必要があります。

サラリーマンは、厚生年金や共済年金で国民年金(基礎年金)への上乗せがあります。(厚生年金のモデルケースでは月額22万1千円の年金額)

農業者の皆様も、メリットがたくさんある農業者年金に加入して安心して豊かな老後を迎えましょう。

農業者年金に加入すれば ~農業者年金の支給額の試算~

加入年齢	納付期間	保険料 納付総額	年金額(年額)		平均余命までの受給総額	
			男性	女性	男性	女性
20歳	40年	960万円	76万円	63万円	1,628万円	1,713万円
30歳	30年	720万円	50万円	42万円	1,080万円	1,137万円
40歳	20年	480万円	30万円	25万円	640万円	673万円
50歳	10年	240万円	13万円	11万円	285万円	300万円

※この試算は、通常加入で保険料月額2万円で加入し、65歳までの運用利回りが2.5%、65歳以降の予定利率が0.20%となった場合の試算です。受取総額は65歳での農業者年金加入者の平均余命を考慮し、男性86.5歳、女性92歳まで生存した場合の金額です。
※運用利回りは、加入後の経済変動により上下します。制度発足以降の14年間(H27まで)の運用利回りの平均は、年率2.73%です。
※予定利率は毎年度、農林水産省告示により定められ、平成29年度は0.20%となっています。
※各金額は単位未満を四捨五入により表示しています。

詳しくは…

農業者年金基金 検索 <http://www.nounen.go.jp>



農業者年金の内容やご相談については、最寄りの農業委員会が JA または農業者年金基金にお問い合わせください。

独立行政法人農業者年金基金

TEL : 03-3502-3199 (相談員) TEL : 03-3502-3942 (企画調整室)



全国農業 新聞

~農業・農政の情報誌~ 全国農業新聞を購読しましょう

○毎週金曜日発行

○購読料 1ヶ月 700円

※お申し込みは、農業委員または農業委員会事務局